

地域コミュニティを考える

～災害時など求められるその役割は～

令和6年度まちなか会議
総務産業建設分野

地域コミュニティとは？

- 地域に住む人々が互い支え合い、気軽に協力できる温かい人間関係を育みながら、住やすい地域づくり目指し活動に取り組んでいる自主的な団体

瑞穂町町内会連合会 瑞穂町
町内会・自治会ガイドブックより

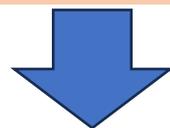
町内会・自治会 ガイドブック



瑞穂町町内会連合会
瑞穂町

地域コミュニティの役割とは？

現代社会における生活は、日を追うごとに複雑化
地域内には個人や家庭だけでは解決できない様々な問題



- 少子高齢化、防災・防犯等の諸課題を地域住民の連携・協力により、解決する
- 町内会・自治会は、地域の各種行事や地域活動を通じて、地域内のコミュニケーションを活発に行い、いざという時に協力し合える「絆」をつくる

地域コミュニティはなぜ大切なのか？

・地域コミュニティが機能していれば・・・

安全で安心できる地域づくり

環境美化

弱者救済等

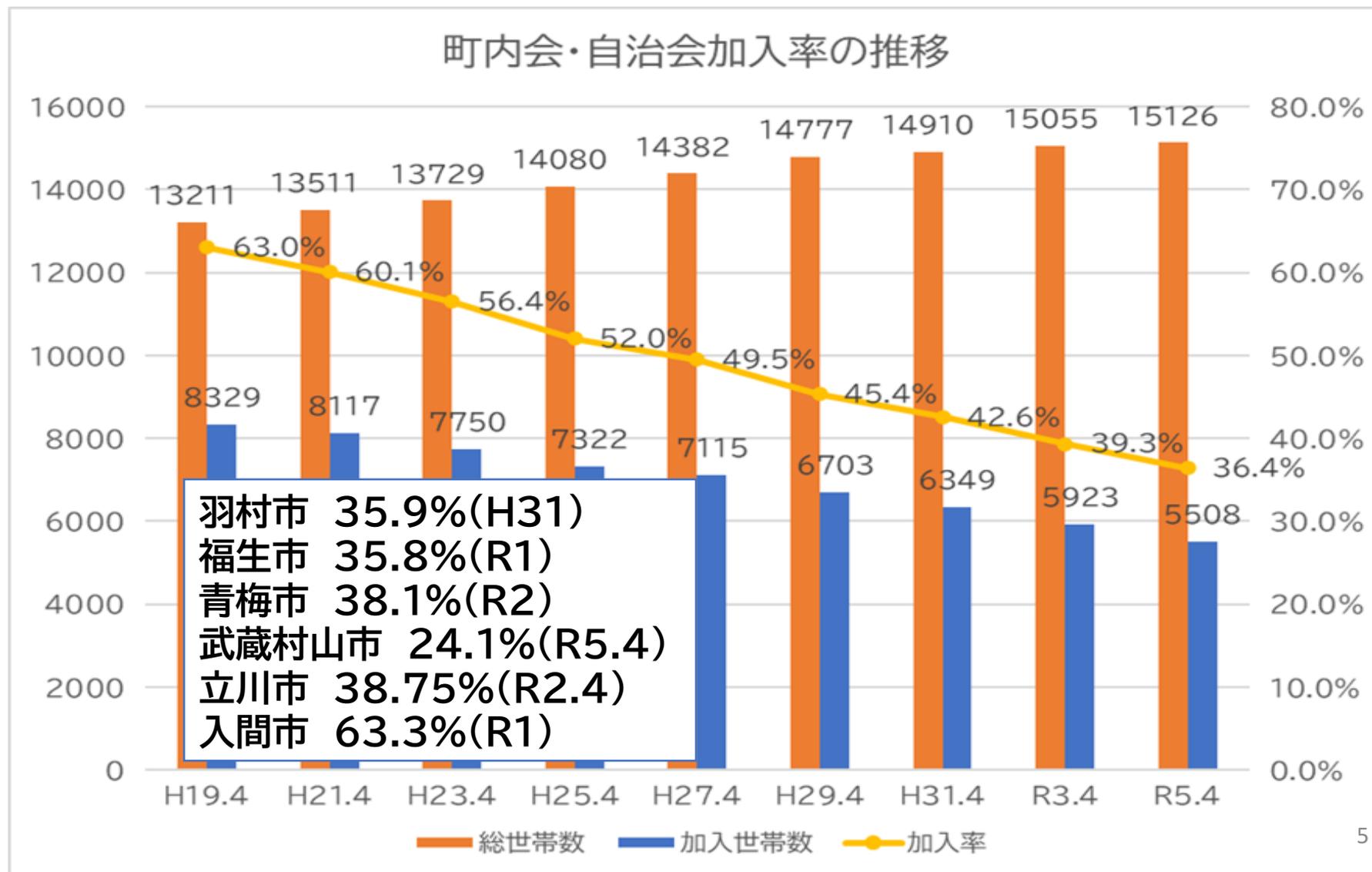
地域に密着した諸問題への対応

行政の目の行き
届かない部分



地域コミュニティ活動で
補完

瑞穂町の地域コミュニティ(町内会・自治会)の現状



地域コミュニティに関する町の計画

- 瑞穂町第5次長期総合計画
- 瑞穂町コミュニティ振興計画

MIZUHO TOWN
第5次瑞穂町長期総合計画

令和3年3月 瑞穂町

す み た い ま ち

つ な が る ま ち

あ た ら し い ま ち

“そうぞう”しよう
みらいにずっとほこれるみずほ



地域コミュニティに関する町の計画

- ・瑞穂町第5次長期総合計画

基本目標3:豊かなところを育むまち

<施策分野3> コミュニティ(92ページから)

少子高齢化、生産年齢人口の減少など、社会構造が大きく変化する中、まちづくりの基礎となる地域コミュニティの活動機能が停滞してきていると同時に、地縁のない住民が増加し地域コミュニティが希薄化

地域コミュニティに関する町の計画

・瑞穂町第5次長期総合計画

MIZUHO TOWN

基本目標3 豊かなこころを育むまち

〈施策分野3〉 コミュニティ

現況と課題

少子高齢化、生産年齢人口の減少など、社会構造が大きく変化中、まちづくりの基礎となる地域コミュニティの活動機能が停滞してきていると同時に、地縁のない住民が増加し地域コミュニティが希薄化してきています。

瑞穂町には現在40の町内会・自治会がありますが、加入率は42.6%（平成31年4月現在）で、この10年間で17.5ポイント下がっています。町内会・自治会加入世帯の高齢化は顕著な状況ですが、その高齢世帯の脱退、若い世代をはじめとした未加入世帯の増加、会員減少による役員への負担増に伴う役員のなり手不足など、町内会・自治会を取り巻く環境は一段と厳しくなっています。

瑞穂町では、これまで町内会・自治会への加入促進に取り組むほか、地域コミュニティ活性化のため、町内会・自治会などが実施する事業に対し、地域づくり補助金による支援などを行ってきました。町内会・自治会への未加入世帯には、どんな活動をしているのか知ってもらい、地域の情報を共有するなど、興味を持ってもらうことで、町内会・自治会の必要性を認知してもらうことが必要です。

また、少子高齢化が進行する中で、孤独の解消、社会的つながりの強化のためには、「ゆるやかなつながり」が重要性を増していきと見え、一定の分野に特化した活動を行う「テーマ型活動」と従来の町内会・自治会などの「地縁型活動」の連携など、包括的な地域活動組織の育成がもたらわれています。また、コミュニティの活動拠点からの事業を活用し、人と人とのつながりからコミュニティを活性化し、新たなささげ合いの形を創出することも必要です。

10年後をめざす姿

さまざまな団体が地域づくりや地域コミュニティの活性化に取り組み、町内会・自治会の必要性を認識し、住民自らの自治による結束力の強い地域の姿が芽生え始めています。

■ 施策数値指標

指標名	現状値	令和7年度目標値	令和12年度目標値
これからの社会において、地域社会の活動（町内会・自治会など）に積極的に参加したいと答えた人の割合	18.4% (令和元年度)	20%	22%
コミュニティ施設利用者数（町民会館、地区会館、コミュニティセンター利用者数）	193,258人 (令和元年度)	210,000人	230,000人

施策

1 コミュニティ活動の活性化

重点 コミュニティ活動の活性化のため、町内会・自治会をはじめとしたさまざまな団体の支援を行います。また、地域のさまざまな分野で活動する団体を把握し、新たな地域コミュニティのあり方の研究・検討をすすめるとともに、協働事業の推進につとめます。

【主要な取組】

- 町内会・自治会および自主防災組織の支援・強化
- 協働事業の推進
- 各コミュニティ施設（町民会館、地区会館、コミュニティセンター、スポーツ広場等）における自主グループ・サークルによる主体的な学習活動の支援

2 地域コミュニティ活動の基盤づくり

重点 コミュニティ施設の管理運営方法等を検討するとともに、誰もが利用しやすい活動環境を提供します。

【主要な取組】

- 地域との協働による各コミュニティ施設の維持管理・運営
- コミュニティセンター等における主催事業をはじめ、住民の交流の場としてさまざまな取組を支援

瑞穂町の主な関連計画

- コミュニティ振興計画
- 生涯学習推進計画

「重視すべき視点」からの配慮事項

1) 町の魅力を際立たせる

2) 資源を磨き生活の質を豊かにする

3) つながる地域づくり

4) 危機に備える

コミュニティ施設の柔軟な利用方法を構築し、さまざまな人々にとっての憩いの場を形成することにつとめます。

地域の多様な人々が互いに認識・交流し合う従来型の居場所のほか、これまでにない出会いや交流のきっかけを生む、新たなコミュニティの構築をめざします。

災害時における地域での対応方法がわかる、共助の体制づくりにつとめます。

基本計画

施策の展開
基本目標3

3

コミュニティ

地域コミュニティに関する町の計画

- 瑞穂町コミュニティ振興計画

瑞穂町長期総合計画と連携したうえで、町民、地域、各種団体行政がそれぞれの地域、各種団体行政がそれぞれの特性をいかした活動に取組、町民による町民のため地域づくりをめざします。

瑞穂町コミュニティ振興計画
(改訂版)

瑞 穂 町

町内会・自治会に対する町の支援

- 町内会・自治会が実施する事業等に対して、地域づくり補助金等により支援
- 資源物回収事業などに対して、奨励金を支給
- 印刷機の利用や社会教育備品の貸出
- 加入促進のためのグッズ配付など

東京都でも、地域の底力発展事業などにより補助金等により支援

そこで、 本日のまちなか会議の主題

地域コミュニティを考える ～災害時など求められるその役割は～

災害時における地域コミュニティの役割などを中心に、
地域コミュニティのありかた、活性化について、
みなさんで話し合しましょう！